

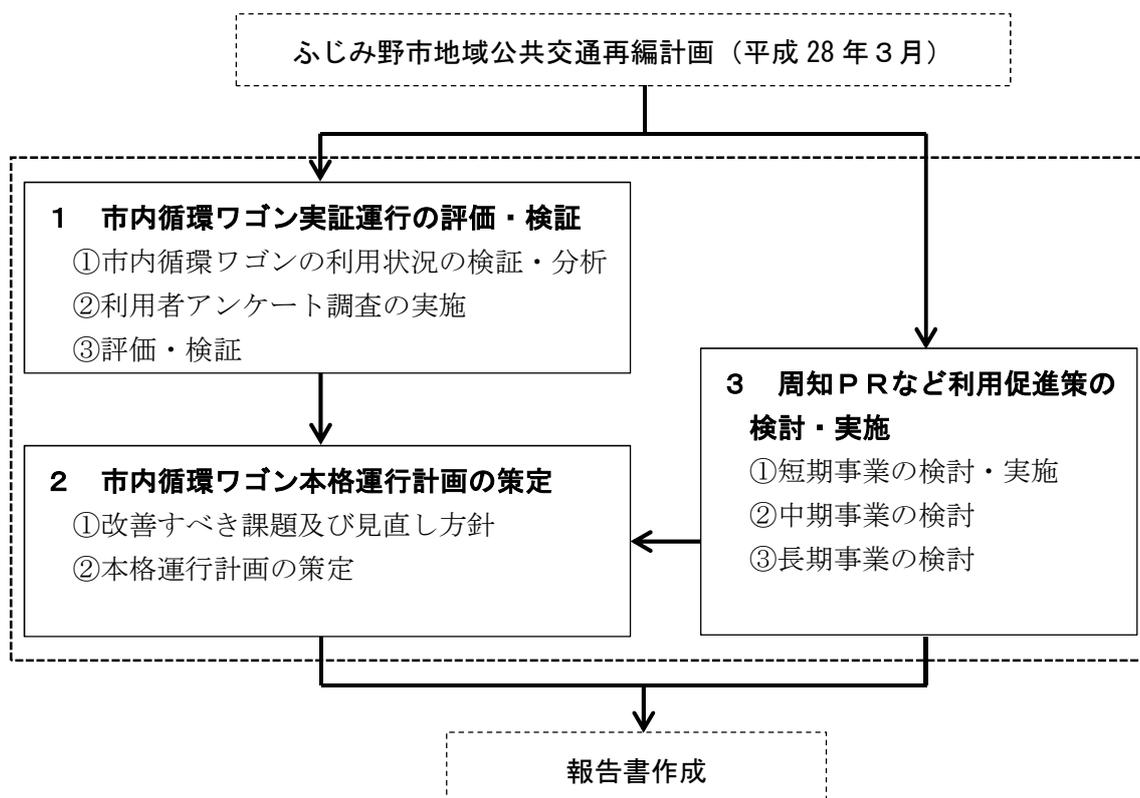
平成 28 年度検討内容及びスケジュール

1 平成 28 年度検討内容

(1) 業務フロー

ふじみ野市では、「ふじみ野市地域公共交通再編計画」に基づき、平成 28 年 4 月から市内循環バスの運行内容を大幅に見直し、市内循環ワゴンによる実証運行を行っており、平成 28 年度は、実証運行による評価・検証を踏まえ、持続可能な本格運行計画の作成や利用促進策を検討する。

■業務フロー



(2) 検討内容

1) 新たな地域公共交通（市内循環ワゴン）実証運行の評価・検証

①市内循環ワゴンの利用状況の検証・分析

○市内循環ワゴンの利用状況分析【通年】

- 月別コース別利用者数の推移（全コース、5コース別）
- 月別コース別1日平均・1便平均利用者数の推移（平休日別）
- 月別コース別ダイヤ別1便平均利用者数（平休日別）
- コース別停留所別乗車・降車人員
- 定員超過状況

○利用者・事業者からの要望・苦情等の分析

※市、運行事業者との月例打合せ【通年】

②市内循環ワゴン利用者アンケート調査の実施【7～8月】

⇒本格運行計画検討での基礎資料や評価基準の達成度（サービス満足度：50%以上）の検証に活用

【調査概要（案）】

- ・調査項目：利用特性（属性、利用目的、利用頻度）、運行サービス満足度、改善要望
- ・調査日：平休日各1日
- ・調査時間帯：午前8時から午後7時まで（全コース・全便対象）
- ・調査方法：調査員による直接ヒアリング（あるいは手渡し配布、郵送回収方式）

③評価・検証【通年】

⇒昨年度設定した運行評価基準の達成度について年度間複数回、定期的にチェック

⇒評価基準を達成していない場合には、要因を分析するなど評価・検証する。

【評価基準】 ※ふじみ野市地域公共交通再編計画（平成28年3月）

- 公費負担率：1年間の公費負担率が85%未満を満たす場合
- 1便当たり平均利用者数：3人/便以上
- 市内循環ワゴンの運行サービス満足度：50%以上

2) 市内循環ワゴン本格運行計画の策定

①課題及び見直し方針【7～9月】

②本格運行計画の策定、修正【10月～12月】

③運行事業者による許認可等申請支援【1月～3月】

3) 周知PRなど利用促進策の検討・実施

①短期事業の検討・実施

⇒乗継券、身体障がい者等減免の車内確認方法の簡素化、1日乗車券、回数券、愛称募集・選定

②中期事業の検討【本格運行開始後1ヵ年間を目途】

⇒運賃割引制度の更なる改良、待合空間（乗継ポイント等）の整備、利用促進のための運行情報提供のあり方等

③長期事業の検討【関連施策や事業の進捗に合わせて実施】

⇒上福岡駅での交通結節点整備、地域の拠点となる商業施設、医療機関等との連携等

2 平成 28 年度検討スケジュール

	平成 28 年度									平成 29 年		
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 市内循環ワゴン実証運行の 評価・検証				← (アンケート調査) →								
2 市内循環ワゴン本格運行計 画の策定				課題・見直し方針			本格運行計画（案検討）			本格運行計画（修正→申請）		
3 周知PRなど利用促進策の 検討・実施												
①短期事業の検討・実施 ○愛称募集・選定 ○割引運賃制度（乗継券等） ○商業施設等との連携事業		募集等方法		愛称募集			愛称選定					
②中期事業の検討												
③長期事業の検討												
4 ふじみ野市地域公共交通活 性化協議会の開催支援		○ 第 6 回							○ 第 7 回			○ 第 8 回

【ふじみ野市地域公共交通活性化協議会の主な議題】

